

## 茨城県の路線概要



## 交通機関

JR水戸線 (10分) 雨引観音入口  
 岩瀬駅 関東鉄道バス バス停

\*土、日、祝日はバス運休のため、岩瀬駅からはタクシー利用となります。

ダイヤ等問合せ先 JR東日本 (050-2016-1600)、関東鉄道 (029-866-0510)

## 行事

- 大和の石まつり (桜川市役所大和庁舎) 4月中旬
- マダラ鬼神祭 (雨引山楽法寺) 4月中旬
- あじさいまつり (雨引山楽法寺) 6月中旬~7月上旬
- さやどまわり (大国玉神社) 1月上旬

## 公的宿泊施設等

- 福祉センターあまびき (宿泊、研修施設) 桜川市本木 4-2 TEL 0296-58-5211
- 総合体育館ラスカ (温水プール、テニスコート等) 桜川市岩瀬 2685-14 TEL 0296-75-6600

## 楽しいハイキングのために

- 野の花や木は、自然の中でこそ美しいです。自然のままで残しましょう。
- 歩きながらの「タバコ」はやめましょう。火の元には十分注意しましょう。
- 自分のごみは自分で持ち帰りましょう。
- 案内板や標識はみんなの道しるべです。大切にしましょう。
- 交通の不便などがあります。あらかじめよく調べておきましょう。

# コースのみどころ

## このみちは…

岩瀬駅と旧雨引駅を起終点とするこのコースは、雨引観音や雨引千勝神社、さらには展望の開ける御嶽山、雨引山などをめぐる延長約9kmの一般向けの歩道です。

## 雨引観音

雨引山楽法寺は、雨引山の中腹にある真言宗豊山派の寺で、587年に中国から帰化した法輪独守居士によって開基されたと伝えられています。坂東24番札所として関東地方屈指の霊場であり、安産子育て・厄除けの観音様として多くの参詣者が訪れます。本尊の延命観世音菩薩は国の重要文化財に指定されています。

## 御嶽山

筑波山系の最北端に位置する標高230.9mの山で、春のヤマツツジ、秋の紅葉は特にすばらしく、山頂の休憩所からは、岩瀬市街の街並や富谷山、雨巻山を展望することができます。

## 雨引山

旧岩瀬町・大和村の境に位置する標高409.3mの山で、山頂からは燕山から加波山、筑波山へ続くすばらしい山並を眺望することができます。

## 雨引千勝神社

807年の創建で、道案内と産業の神として知られる猿田彦命を祭神として祀っています。神社の紋章(菊水)は、常陸の国に来た楠木氏が戦勝祈願のために菊水の紋を木に彫り奉献したものです。境内には推定樹齢520年の大ケヤキやスダジイの大木が見られます。

## 岩瀬土浦自転車道(りんりんロード)

水戸線岩瀬駅と常磐線土浦駅を結んでいた、関東鉄道筑波線(昭和62年3月廃線)の跡地を利用した全長40kmのサイクリングロード。駅ホームは休憩所になっており、筑波連山の山波と田園に囲まれた中、爽快なサイクリングを楽しむことができます。

## ますみ 榎箕ヶ池

水戸線羽黒駅の南約500mに位置する溜池。コハクチョウの飛来地として知られ、毎年数十羽が冬を越します。

## [このコースに関するお問い合わせ]

茨城県 生活環境部 環境政策課  
 〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6 TEL 029-301-2946

桜川市 商工観光課  
 〒300-4495 茨城県桜川市真壁町飯塚911 TEL 0296-55-1111



首都圏自然歩道

# 関東ふれあいの道

御嶽山から

茨城県 7 坂東24番札所へのみち

JR岩瀬駅~旧雨引駅



雨引山楽法寺の仁王門

関東ふれあいの道は、

首都圏に残された美しい自然や歴史遺産などを' 'みち' 'で結び、

首都圏を一周する長距離自然歩道です。

茨城県内のルートは、常陸大宮市の御前山県立自然公園、笠間県立自然公園、水郷筑波国定公園や筑波研究学園都市を経て、稲敷市に至る延長約255kmで

18コースにより構成されています。

家族や友人と一緒に歩いて見ませんか。



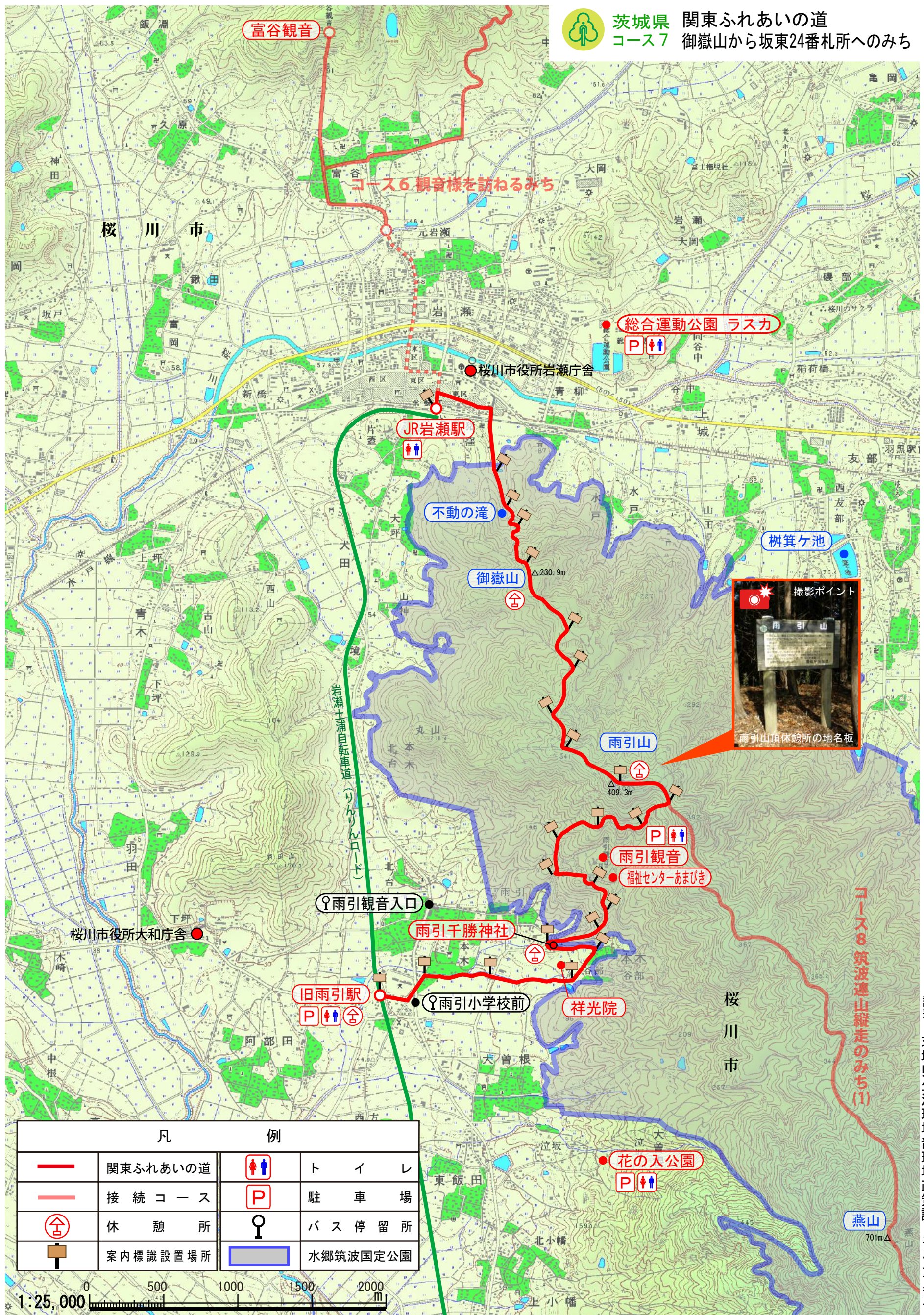
茨城県





茨城県  
コース7

関東ふれあいの道  
御嶽山から坂東24番札所へのみち



凡		例	
	関東ふれあいの道		トイレ
	接続コース		駐車場
	休憩所		バス停留所
	案内標識設置場所		水郷筑波国定公園



コース8 筑波連山縦走のみち(1)

調整 茨城県生活環境部環境政策課 平成二十年三月

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）及び数値地図50mメッシュ（標高）を使用したものである。（承認番号 平19総使、第481号）」